

FIA-F4 JAPANESE championship

Rd.5&6

レースレポート



参加台数：36台

開催場所：富士スピードウェイ

#32 ATEAM Buzz Racing

高口大将

木曜日・金曜日 練習走行

木曜日はウェット、金曜日はドライでの練習走行となりました。

車に慣れていない中でのウェット路面に苦戦し、金曜のドライでも自分の修正速度が遅く、タイムを思ったように縮められず終了してしまいました。

土曜日 予選 中止

濃霧により予選は中止となりました。前日と前々日の練習走行のベストタイム順に第5戦のグリッドが決定し、第5戦のベストタイム順で第6戦のグリッドを決定する事となりました。

第5戦 29位スタート→23位フィニッシュ 正式結果 22位

スタートしてすぐ1コーナー、前方でクラッシュがおきSCが出る展開となりました。SC明けのリスタートで少し前と距離が空いてしまいましたが、前方でバトルが起きていたこともありすぐに追いつく事が出来ました。その集団を抜いてからは単独走行となり、自分のベストラップを出すことに専念しました。タイヤの一番いいところは既に使ってしまったが、ラップを重ねる毎にタイムを上げていく事が出来ました。最終ラップで自己ベストを出し、チェッカーとなりました。前でゴールした車両がペナルティを受けており、1つ繰り上がった順位が正式結果となりました。

日曜 第6戦 26位スタート→30位 (40秒ペナルティ加算)

朝早くで路面温度が低く、また自分のスタートするイン側が少し濡れていたこともあり慎重になりすぎてしまいました。1コーナーに入るまでに大きく出遅れてしまいました。

その後は昨日よりタイムを縮めようと各所でブレーキポイントを詰めていましたが1コーナーのブレーキングでロックさせてしまい、前方の車と接触してしまいました。その後走行して違和感がなく、またデータ上も異常は確認できなかったため走り続けチェッカーを受けましたが、接触によるペナルティを受け、正式リザルトは30位となりました。



応援してくださっている皆様には、申し訳ない気持ちでいっぱいです。今の自分に足りないものをもう一度見つめ直し、次のレースに、そして来年に向け活動していきますので、引き続き応援のほどよろしくお願い致します。

写真提供：國葉 貴司様

